

業績報告会2018年 歯科口腔外科

2017年度の業績

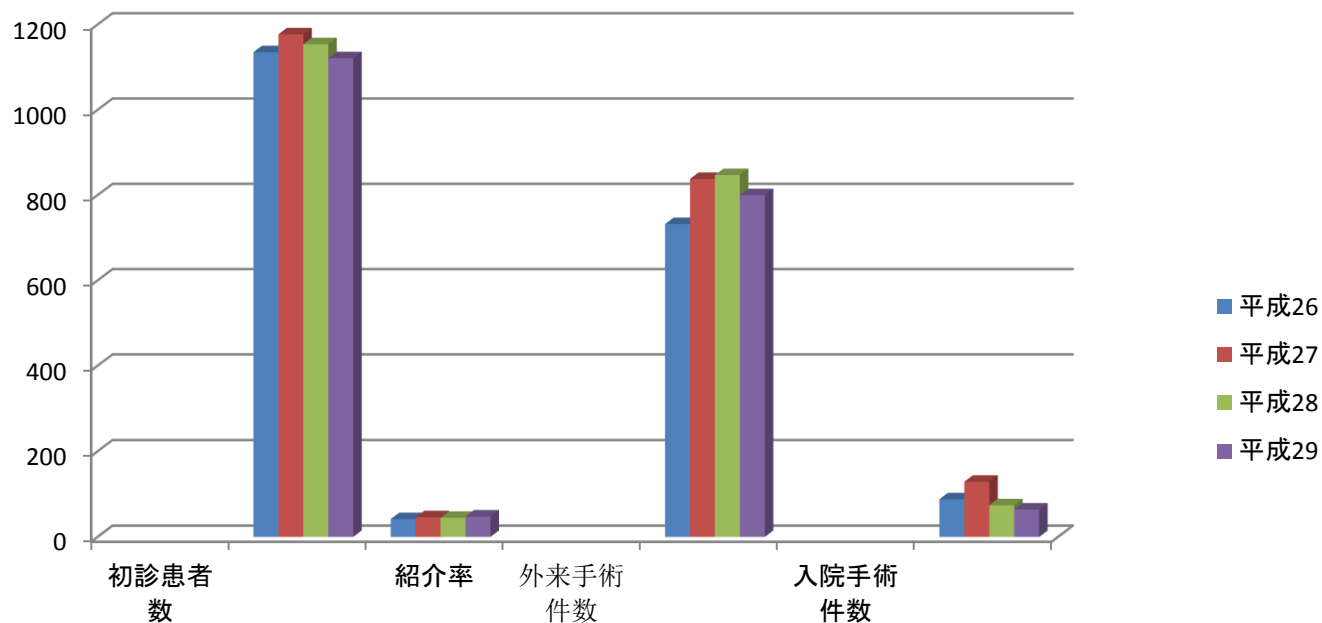
初診症例の推移

手術件数(悪性腫瘍)

手術件数(前癌病変、骨髓炎)

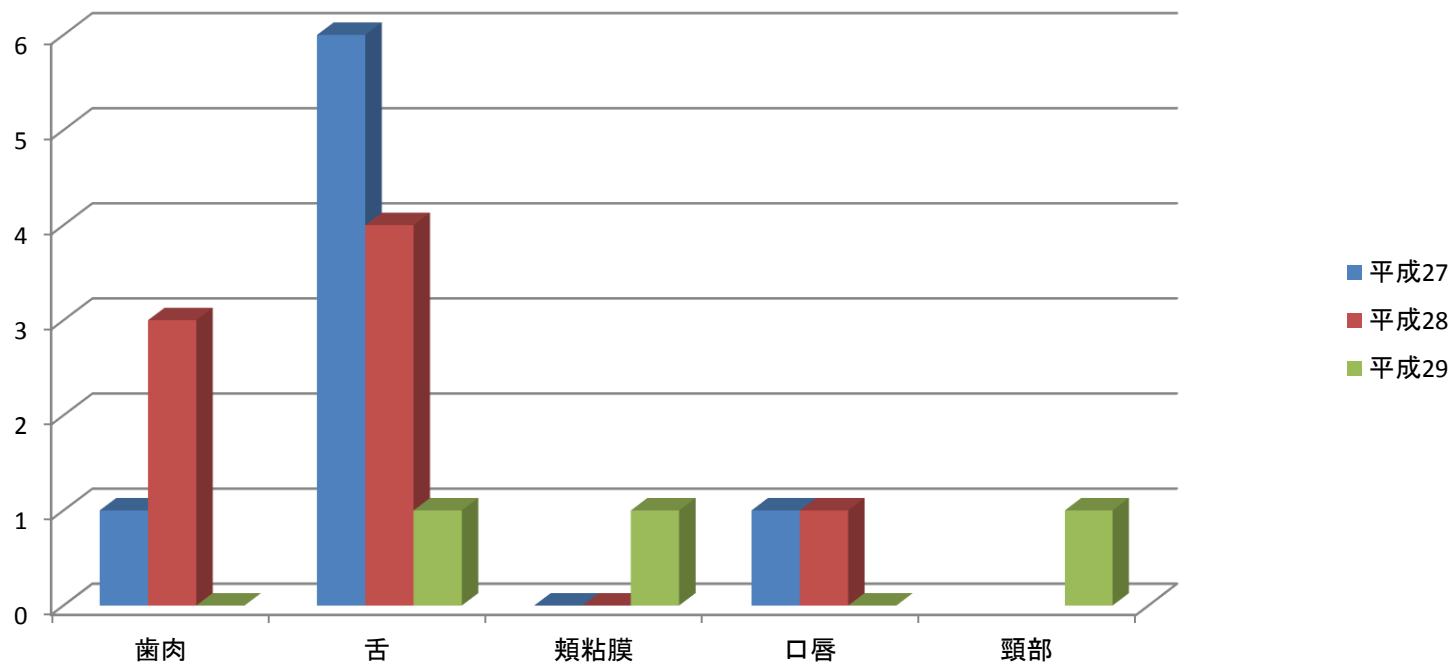
周術期口腔管理

	初診患者数	紹介率	外来手術件数	入院手術件数
平成26	1135	41.7	732	88
平成27	1177	46.1	838	129
平成28	1154	44.6	847	74
平成29	1121	47.8	800	64

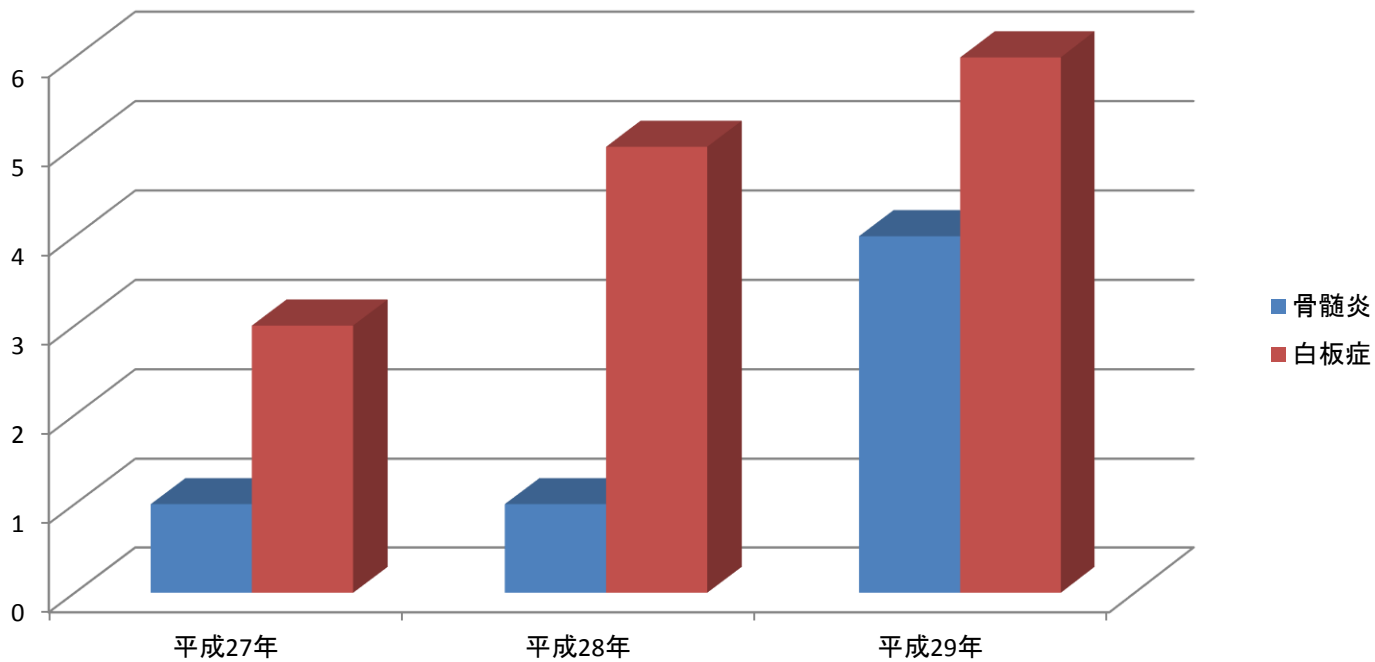


90名強/月の初診患者数で推移

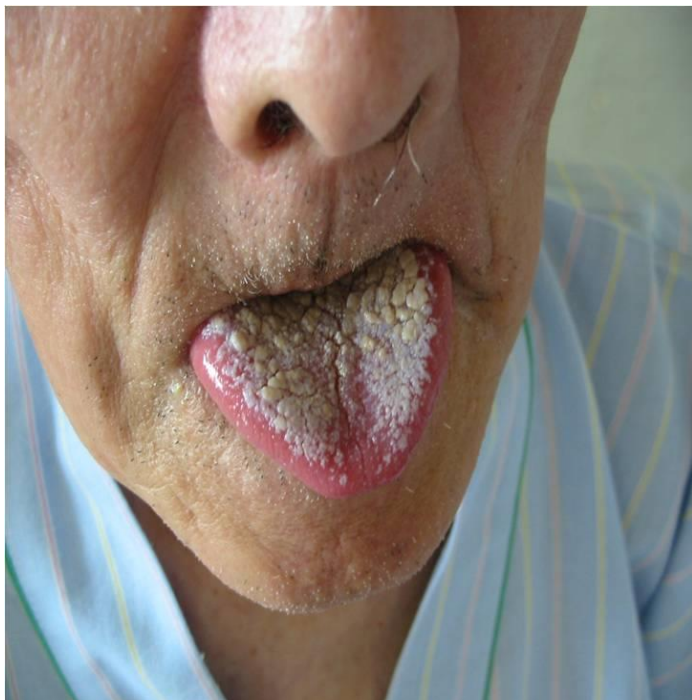
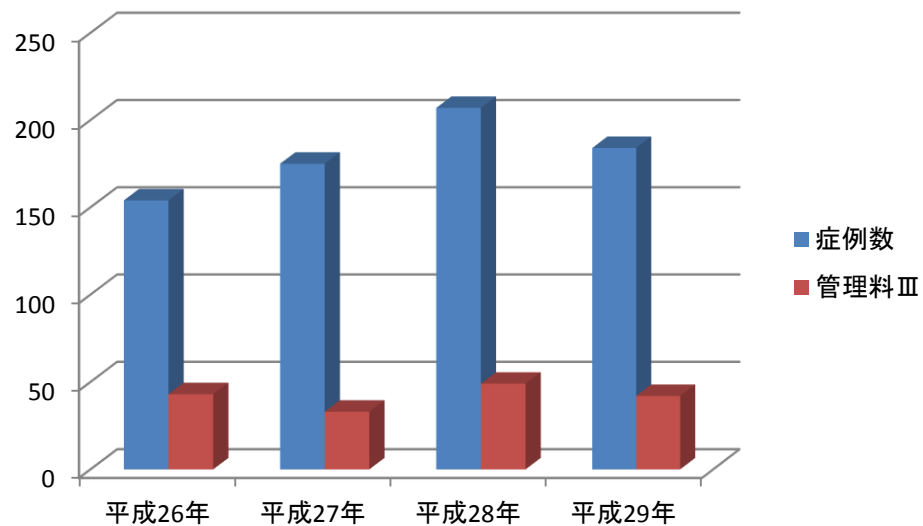
	歯肉	舌	頬粘膜	口唇	頸部	
平成27		1	6	0	1	
平成28		3	4	0	1	
平成29		0	1	1	0	1

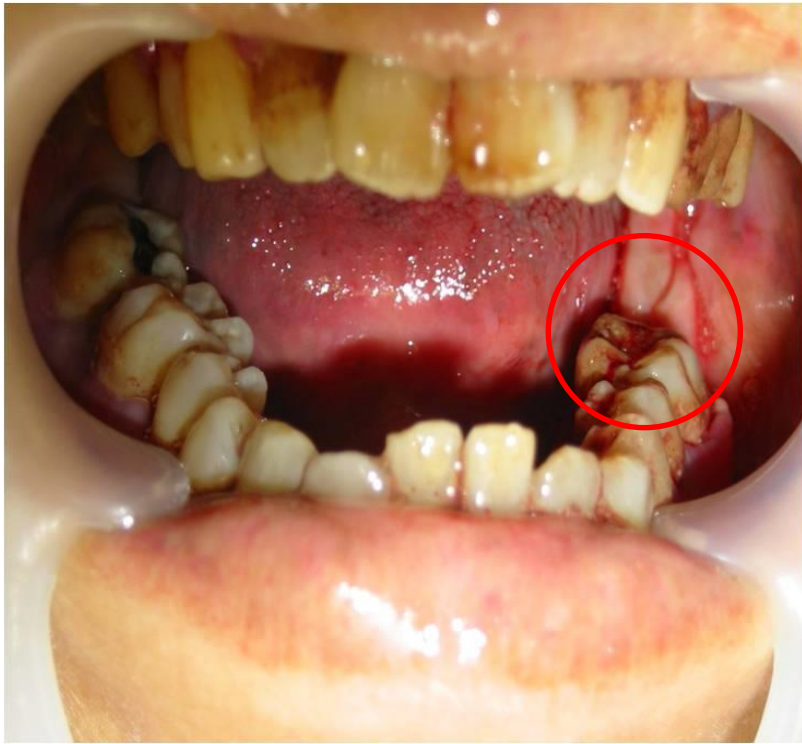
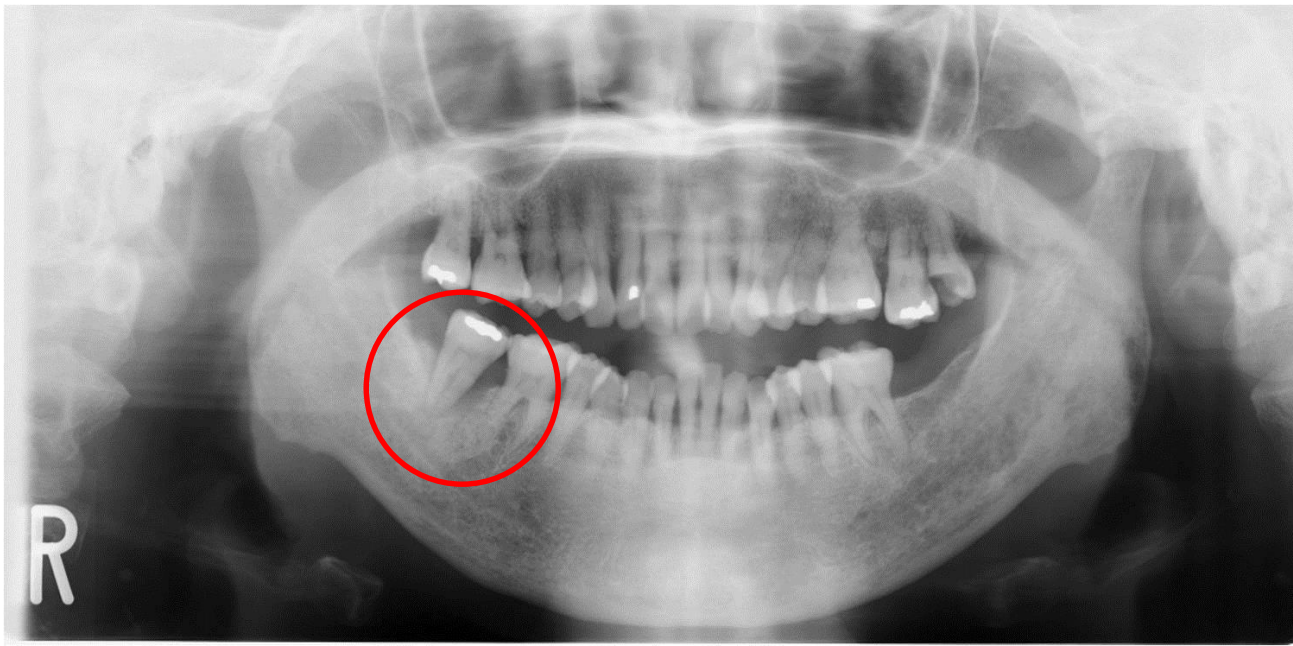


	骨髓炎	白板症
平成27年	1	3
平成28年	1	5
平成29年	4	6



	症例数	管理料Ⅲ
平成26年	154	43
平成27年	175	33
平成28年	207	49
平成29年	184	42





平成30年度の目標

- 現状の初診患者数の中から入院加療を行う割合の増加をはかる
- 悪性腫瘍だけでなく、前癌病変の早期発見、早期治療を勧める
- 顎骨骨炎、顎骨骨髓炎(ARONJを含む)に対してQuality of lifeに重点をおいた個々の症例に応じた対応を工夫する
- 周術期口腔管理でも個々の症例に応じ、口腔衛生の意識付けに努める
- 化学療法前の口腔管理を推進する